



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2021年10月15日

上場会社名 株式会社ALINKインターネット 上場取引所 東
 コード番号 7077 URL <https://www.alink.ne.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO (氏名) 池田 洋人
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO兼コーポレート部長 (氏名) 中村 和徳 TEL 03-5946-8779
 四半期報告書提出予定日 2021年10月15日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：有

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の業績（2021年3月1日～2021年8月31日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|-----|-------|------|-------|------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2022年2月期第2四半期 | 342 | 7.4 | 127 | △5.5 | 123 | △5.4 | 82 | △36.6 |
| 2021年2月期第2四半期 | 319 | △15.3 | 134 | △29.5 | 130 | △29.3 | 130 | 8.0 |

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2022年2月期第2四半期 | 39.03 | 37.67 |
| 2021年2月期第2四半期 | 62.18 | 59.48 |

(2) 財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|-------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2022年2月期第2四半期 | 1,679 | 1,563 | 93.1 |
| 2021年2月期 | 1,579 | 1,476 | 93.4 |

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 1,563百万円 2021年2月期 1,476百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2021年2月期 | — | 0.00 | — | 0.00 | 0.00 |
| 2022年2月期 | — | 0.00 | | | |
| 2022年2月期（予想） | | | — | 0.00 | 0.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2022年2月期の業績予想（2021年3月1日～2022年2月28日）

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|----|-----|-----|------|-------|------|-------|-------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 620 | 1.5 | 170 | △23.9 | 160 | △25.6 | 110 | △42.0 | 51.54 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有
 詳細は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」
 をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|------------|------------|------------|------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2022年2月期2Q | 2,134,200株 | 2021年2月期 | 2,102,400株 |
| ② 期末自己株式数 | 2022年2月期2Q | 68株 | 2021年2月期 | 68株 |
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 2022年2月期2Q | 2,122,214株 | 2021年2月期2Q | 2,102,348株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（4）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

| | |
|--------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 当期のキャッシュ・フローの概況 | 2 |
| (4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| 第2四半期累計期間 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |
| (セグメント情報) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社は、“未来の予定を晴れにする”を経営理念として、一般財団法人日本気象協会との共同事業である天気予報専門メディア「tenki.jp」を主力事業として運営しております。

当第2四半期累計期間においては、前期に引き続き、新型コロナウイルス感染症による影響で広告出稿を控える動きに加え、プライバシー保護の観点によるCookie規制のため、引き続き広告単価が低迷しています。一方、サイト内回遊施策や検索エンジン最適化及び、新規コンテンツのリリース等の施策が、悪天候時を中心としたアクセス数の底上げに寄与したことで、PV数が大幅に増加し、2021年8月においては、過去最高の月間アクセス数を記録し、第2四半期累計期間においても、過去最高の累計アクセス数を達成するなど、大きく飛躍しました。その結果、売上高は前年同期比で増加となりました。費用面では、新規事業に関連した人件費、開発費のコストが増加し、販売費及び一般管理費は増加しました。

この結果として、当第2四半期累計期間の経営成績は、売上高342,786千円（前年同期比7.4%増）、営業利益127,075千円（前年同期比5.5%減）、経常利益123,248千円（前年同期比5.4%減）、四半期純利益82,821千円（前年同期比36.6%減）となりました。

なお、当社はtenki.jp事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期会計期間末における総資産は1,679,033千円となり、前事業年度末に比べ99,444千円増加いたしました。これは主に、売上高の積み上げにより現金及び預金が増加したことによるものであります。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債合計は115,089千円となり、前事業年度末に比べ11,566千円増加いたしました。これは主に、未払金が増加したことによるものであります。

(純資産)

当第2四半期会計期間末における純資産合計は1,563,943千円となり、前事業年度末に比べ87,877千円増加いたしました。これは主に、四半期純利益の計上等により利益剰余金が増加したことによるものであります。

なお、自己資本比率は93.1%（前事業年度末は93.4%）となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末に比べ60,325千円増加し、当第2四半期会計期間末残高は1,229,831千円となりました。

当第2四半期累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は54,364千円（前年同期は253,740千円の獲得）となりました。これは、主に売上債権の増加による減少や法人税等の支払があったものの、税引前四半期純利益の計上や前払費用の減少による増加があったこと等によるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果得られた資金は666千円（前年同期は469千円の使用）となりました。これは、主に投資不動産の賃貸により得られた収入があったこと等によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果得られた資金は5,056千円（前年同期は70千円の使用）となりました。これは、株式の発行により得られた収入があったことによるものです。

(4) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2022年2月期の業績予想につきましては、新型コロナウイルス感染再拡大の影響および、Apple社による端末固有識別子（IDFA）の使用制限、オリンピック開催等により先行きが不透明な状況であったため、2021年4月14日の決算発表時において合理的な業績予想の算定が困難であったことから未公表としておりました。しかしながら、入手可能な情報に基づいて予想値の算出が可能と判断できたため、業績予想を公表いたします。

新型コロナウイルス感染症のワクチンへの期待感が広まっているものの、感染症拡大の脅威は依然として続いており、景気回復の足取りは弱く、今後も不透明な経営環境が続くと予想されます。

現時点において、広告出稿の完全なる回復時期は未だ見えておりません。加えて、プライバシー観点によるCookie規制の広がりの影響で、広告単価の復調にはもうしばらく時間を要すると捉えています。一方でプラス要因としては、WEBにおけるアクセス数は、コロナ禍による外出自粛の影響を受けながらも、大きく成長を続けており、2021年8月においては、過去最高の月間アクセス数を記録し、第2四半期累計期間においても、過去最高の累計アクセス数を達成しました。今後も主力のtenki.jp事業では、サイト内回遊施策や検索エンジン最適化及び、新規コンテンツのリリース等の施策を継続し、天候変化に順応したサイト運営を行うことで、アクセス数の伸長は今後も続くと考えております。また、成長するアクセス数をベースに、課金ビジネスの領域にも事業展開していく予定です。エンジニアを中心とした人的投資も引き続き注力して参ります。

このような施策を実行することにより、2022年2月期業績予想は、売上高620百万円、営業利益170百万円、経常利益160百万円、当期純利益110百万円を予定しております。

(注) 業績予想につきましては、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成しています。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2021年2月28日) | 当第2四半期会計期間 (2021年8月31日) |
|---------------|-----------------------|----------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 1,169,505 | 1,229,831 |
| 売掛金 | 148,212 | 204,828 |
| 前払費用 | 39,099 | 17,834 |
| その他 | 3,317 | 7,985 |
| 流動資産合計 | 1,360,134 | 1,460,480 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 機械及び装置 | 40,000 | 40,000 |
| 減価償却累計額 | △22,928 | △23,935 |
| 機械及び装置(純額) | 17,071 | 16,064 |
| 工具、器具及び備品 | 1,521 | 1,770 |
| 減価償却累計額 | △540 | △817 |
| 工具、器具及び備品(純額) | 980 | 952 |
| 有形固定資産合計 | 18,052 | 17,017 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 2,501 | 359 |
| 長期前払費用 | 154,361 | 154,137 |
| 投資不動産 | 71,868 | 71,868 |
| 減価償却累計額 | △29,130 | △32,626 |
| 投資不動産(純額) | 42,738 | 39,242 |
| 繰延税金資産 | — | 6,474 |
| その他 | 1,802 | 1,322 |
| 投資その他の資産合計 | 201,402 | 201,535 |
| 固定資産合計 | 219,454 | 218,553 |
| 資産合計 | 1,579,589 | 1,679,033 |

(単位：千円)

| | 前事業年度 (2021年2月28日) | 当第2四半期会計期間 (2021年8月31日) |
|--------------|-----------------------|----------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 買掛金 | 3,595 | 6,842 |
| 未払金 | 9,657 | 21,251 |
| 未払費用 | 20,433 | 17,453 |
| 未払法人税等 | 50,175 | 49,154 |
| 未払消費税等 | 8,838 | 13,952 |
| 預り金 | 9,956 | 6,435 |
| 流動負債合計 | 102,657 | 115,089 |
| 固定負債 | | |
| 繰延税金負債 | 865 | — |
| 固定負債合計 | 865 | — |
| 負債合計 | 103,523 | 115,089 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 135,345 | 137,873 |
| 資本剰余金 | 170,561 | 173,090 |
| 利益剰余金 | 1,170,376 | 1,253,198 |
| 自己株式 | △217 | △217 |
| 株主資本合計 | 1,476,065 | 1,563,943 |
| 純資産合計 | 1,476,065 | 1,563,943 |
| 負債純資産合計 | 1,579,589 | 1,679,033 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 319,305 | 342,786 |
| 売上原価 | 68,175 | 75,035 |
| 売上総利益 | 251,130 | 267,751 |
| 販売費及び一般管理費 | 116,590 | 140,676 |
| 営業利益 | 134,540 | 127,075 |
| 営業外収益 | | |
| 為替差益 | — | 238 |
| 不動産賃貸料 | 262 | 885 |
| その他 | 22 | 50 |
| 営業外収益合計 | 285 | 1,174 |
| 営業外費用 | | |
| 不動産賃貸費用 | 3,878 | 4,744 |
| その他 | 647 | 255 |
| 営業外費用合計 | 4,525 | 5,000 |
| 経常利益 | 130,299 | 123,248 |
| 特別利益 | | |
| 保険解約返戻金 | 58,735 | — |
| 特別利益合計 | 58,735 | — |
| 特別損失 | | |
| 投資有価証券評価損 | — | 2,141 |
| 特別損失合計 | — | 2,141 |
| 税引前四半期純利益 | 189,035 | 121,107 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 62,172 | 45,626 |
| 法人税等調整額 | △3,867 | △7,340 |
| 法人税等合計 | 58,305 | 38,285 |
| 四半期純利益 | 130,729 | 82,821 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 2020年3月1日 至 2020年8月31日) | 当第2四半期累計期間 (自 2021年3月1日 至 2021年8月31日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 189,035 | 121,107 |
| 減価償却費 | 1,346 | 1,283 |
| 不動産賃貸料 | △262 | △885 |
| 不動産賃貸費用 | 3,878 | 4,744 |
| 投資有価証券評価損益(△は益) | — | 2,141 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | △28,043 | △56,616 |
| 前払費用の増減額(△は増加) | 30,913 | 20,366 |
| 長期前払費用の増減額(△は増加) | 76,972 | 224 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | 3,139 | 3,247 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | △3,040 | 5,113 |
| その他 | 14,978 | 606 |
| 小計 | 288,916 | 101,332 |
| 利息の支払額 | △94 | — |
| 法人税等の支払額 | △35,082 | △46,968 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 253,740 | 54,364 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有形固定資産の取得による支出 | △632 | △248 |
| 投資不動産の賃貸による収入 | 512 | 785 |
| 投資不動産の賃貸に係る支出 | △348 | △350 |
| 敷金保証金の返還による収入 | — | 480 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | △469 | 666 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 株式の発行による収入 | — | 5,056 |
| 自己株式の取得による支出 | △70 | — |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △70 | 5,056 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △252 | 238 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 252,948 | 60,325 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 861,316 | 1,169,505 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,114,264 | 1,229,831 |

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第2四半期累計期間(自 2020年3月1日 至 2020年8月31日)

当社は、tenki.jp事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第2四半期累計期間(自 2021年3月1日 至 2021年8月31日)

当社は、tenki.jp事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。